



協働してつくる充実した時間

校長 竹下 護



朝の120段階。遠くに富士山。

朝120段の階段を上り、振り返ると、澄んだ空の下に富士の峰や丹沢の山並みなどがはっきりと見える季節になりました。息を整えながらしばらく眺め、ここまで上ってきてよかった、と思います。学校での時間のスタートで、こんな素敵な景色が眺められることに、とてもありがたい気持ちになります。

11月19日(土)に、心地よい秋晴れにも恵まれ、「秋の感謝祭2022実行委員会」の皆様を中心に、

「秋の感謝祭2022」が新館校舎・体育館や校庭を使

って開催されました。この「感謝祭」は、コロナ禍以前に行われていたPTAイベント「上小フェスティバル」のよさを引き継ぐものとして、PTAの有志で実行委員会が組織され、新たにつくりだされました。今年度が始まった4月から(構想はその前から)学校とも相談し、安全マニュアルを作成し感染症対策を講じながら実施。当日は、朝早い準備の段階からPTAやおやじの会などのボランティアの方の笑い声がたくさん聞こえてきました。午前、午後ともに、参加した子どもたちも大人の皆様も職員も笑顔いっぱいでした。



生理用ナプキン設置の話し合い

11月末からは、別途PTAが配付した、保護者及び高学年女子向けのおたよりにあるとおり、PTAの代表の方からご提案いただいた「生理用ナプキンの女子トイレ設置試行」が始まります。PTA会員の方からもご意見をいただき、学校の考えもお伝えする協議を重ね、実施の運びとなりました。

読み聞かせボランティア「おはなしのつばさ」の方々による各学年の「スペシャル」も、子どもたち、ボランティアの皆さん、参加した職員、みんなの笑顔でいっぱいになっています。

学校ホームページの「学校日記(11月17日)」では、理科支援員さんと学習ボランティアの先生が作って準備をしてくださった「うでが動くときの筋肉の様子が分かる模型」を紹介しています。



おはなしのつばさ
スペシャル



卒業・入学を祝う菜の花

教材園ボランティアの方は、6年生の卒業と新1年生の入学をお祝いできるように、菜の花の苗を植え付けてくださいました。

今後も、上大岡小学校の子どもたちにとって、楽しく、充実した活動や学びの時間を、保護者や地域の皆様と協働してつくりだしていきます。

ご理解、ご協力、ご支援をいただきますようお願いいたします。